

令和元年8月

水質総量規制関連業務担当者 各位
水質計測機器維持管理業務担当者 各位

東京都千代田区九段南4-8-30
公益社団法人 日本環境技術協会
会長 足立正之

水質計測機器（COD および全窒素・全りん計）維持管理講習会 開催のご案内（環境省後援）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて 当協会では、水質保全業務の第一線で実務を担当されている皆様を対象に「水質計測機器維持管理講習会」を毎年開催しております。

本講習では、水質総量規制制度に係る計測機器であるCOD及び全窒素・全りんの自動計測器、簡易計測器についての基礎計測理論をはじめ、精度管理の向上、維持管理技術の向上のための理論、並びに関連計測機器（実機）による講習など、最新の知見を盛り込んだ、実務に即した講習を実施しております。

また、行政の立場から環境省担当官にご出席をお願いし、水質総量規制をはじめとする水環境行政の最近の動向についての講演をいただきます。

本講習会は1日間コースとし、受講しやすい内容で開催致します。水質計測機器の精度管理、維持管理の重要性がますます高まりつつあるなかで、本講習会が関係各位の実務推進にお役に立つものとして確信致しております。

関係各位におかれては是非ともご参加頂けますようご案内申し上げます。

なお、受講いただいた方には、公益社団法人 日本環境技術協会会長の技術習得修了証書を授与いたします。

敬具

開 催 要 領

1. 講習内容 講習プログラムに記載のとおり

2. 開催期日・場所等

期 日	会場名	開催場所・所在地・TEL	受 付	定 員
令和元年 10月11日(金)	東 京	飯田橋レインボービル 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地	1階 C+D会議室	60名
令和元年 10月15日(火)	神 戸	神戸市産業振興センター 神戸市中央区東川崎町 1-8-4	9階 901 会議室	60名
令和元年 10月16日(水)	名古屋	名古屋国際センター 名古屋市中村区那古野 1-47-1	5階 第一会議室	60名

3. 受講料 (税込)

(1) 当協会の正会員、賛助会員及び(一社)産業環境管理協会の会員

受講料 1名 15,510円 (講習資料、水質計測機器維持管理技術マニュアル代を含む)

(2) 一般

受講料 1名 19,360円 (講習資料、水質計測機器維持管理技術マニュアル代を含む)

4. 申込方法・・・受付開始 8月1日(木)

(1) 協会ホームページ (<http://www.jeta.or.jp>) からの申込み

「試験・講習会案内」サイト内の本講習会「受講申込書」に諸事項を入力し、送信ください。

(2) 本案内書の「受講申込書」による申込み

本書に諸事項を記入し、下記宛に郵送、又はFAX、E-mail送信してください。

*受付が完了後、受講票(請求書付)を郵送いたします。講習会当日は受講票を持参ください。

*振込口座 三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通 0100603

公益社団法人 日本環境技術協会【(ｼﾞｬ)ﾆﾎｶﾝｷﾞﾖｸﾞ ﾉ ﾂｸﾞﾖｶｲ】

- (注) 1. 受講料の振込みの際、貴社名(申込者名)の前に受講番号を記入ください。
2. 振込手数料は、申込者にて負担ください。
3. 受講料は、地震、台風等の天災、その他不測の事故により講習会を中止した場合(これら天災・事故により受講できなかった場合も含む。)を除き返金致しません。
4. その他 受講当日の昼食は用意しておりませんので、各自用意ください。

5. 申込み先(問合せ先)

〒102-0074 東京都千代田区九段南四丁目8番30号 アルス市ヶ谷201

公益社団法人 日本環境技術協会 事務局

電 話 03-3263-3755 FAX 03-3263-3741

E-mail suisui_jeta@jeta.or.jp

6. その他

本講習会受講者の所属する事業主（中小企業）が、講習会終了後に受講費用について雇用・能力開発機構のキャリア形成促進助成金（訓練等支援給付金）制度に基づき申請を行う場合において、当該受講者の講習会出席状況証明が必要な場合は、当協会事務局に申込みください。

< 講習会場・アクセス >

【東京会場】

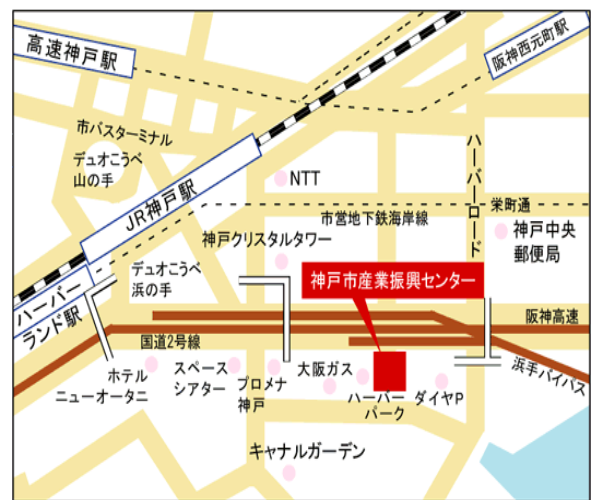
飯田橋レインボービル 1階



JR飯田橋駅 西口より徒歩約6分

【神戸会場】

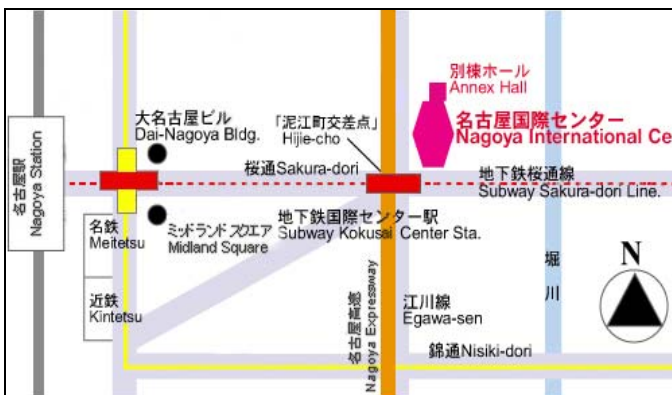
神戸市産業振興センター 9階



JR神戸駅から徒歩約10分

【名古屋会場】

名古屋国際センター 5階



地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ
名古屋国際センタービルの地下直結)

水質総量規制用

水質計測機器維持管理講習会 1日間

対 象	水質保全業務実務担当者
目 的	水質総量規制の概要理解および維持管理用計測機器（COD および窒素・りん等）の基礎知識・技術習得
主 催	公益社団法人 日本環境技術協会
後 援	環 境 省 一般社団法人 産業環境管理協会
協 賛	株式会社 環境新聞社
会 場	東京 ・ 神戸 ・ 名古屋

（各会場共通プログラム）

時間割	区分	内 容
9:00～		開場・受付
9:30～ 9:35		開講挨拶
9:35～10:35	講義 1	試料採取と COD 換算式/COD 自動計測機器等の原理および特徴等
10:35～11:15	講義 2	UV・TOC/TOD 自動計測機器等の原理および特徴等
11:15～11:20		休憩
11:20～12:00	講義 3	水質総量規制における TN/TP 計と指定計測法
12:00～13:00		昼食（各自）
13:00～13:50	講 演	予定：最近の水環境行政の動向（講師：環境省水・大気環境局 担当官）
13:50～13:55		休憩
13:55～14:35	講義 4	TN/TP 自動計測機器等の原理および特徴等
14:35～14:45		休憩
14:45～15:35	実習 1	COD/UV および TN/TP 自動計測機器の実機による実習（1）
15:35～15:40		休憩
15:40～16:30	実習 2	COD/UV および TN/TP 自動計測機器の実機による実習（2）
16:30～16:50		質疑応答・アンケート記入・修了証書授与

【注】講習プログラムは、一部変更される場合があります。